

ピーカンキッズ活動報告

あそぼーかい

10月のあそぼーかいは、恒例の『運動会』がテーマです。今回もあそぼーかいの人気キャラクターのどらお君・とらこちゃんが赤と白のハチマキを巻いて登場。運動会についてお話してくれました。しかし、子供たちの多くは未就学児で、かつ、ヒューストンで長く暮らしているお子さんもたくさんいるので、「運動会」と言ってもピンときません。そこで、運動会の紙芝居『くろわん しろわん よーいどん』でイメージを膨らませてもらいました。



いよいよあそぼーかい運動会の始まりです。まずは準備運動。アンパンマンの「サンサン体操」をみんなで歌って踊りました。お母さん達にも子供たちと一緒に体を動かしてもらくと、子供たちの笑顔も倍増です。最初の競技は、「お母さんと綱引き」。大好きなお母さんとタオルを引っ張り合って、子供たちはとっても嬉しそうでした。たくさんのお友達がお母さんに勝ってご満悦な表情。次の「玉入れ」では、たくさんのお友達がボールが畳の上に広げられると子供たちのボルテージはマックスに！夢中になって、スタッフがもつ籠にボールを入れてくれました。最後はプレゼントの紙風船でボール遊びをしました。お母さんに紙風船を膨らませてもらい、投げたりつぶしたり、子供たちは思い思いに紙風船遊びを楽しんでいました。

また、あそぼーかいでは毎回お誕生日会を行っています。お誕生日のお友達に、お祝いの歌、折り紙のメダルとステッカーをプレゼントしていま

す。ぜひお誕生日月にも遊びにきてください。

あそぼーかい終了後には、お母さん達と子供たちの交流会を実施しました。簡単な自己紹介の後、子育てやヒューストン情報の交換などをして盛り上がりました。あそぼーかいが、子供たちだけでなくお母さん同士の交流のきっかけにもなれると幸いです。今月は「運動会」をテーマに体遊びを中心に実施し、たくさん体を動かして楽しい時間を過ごしました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



来月からは工作やエプロン・パネルシアター等も取り入れていくので、楽しみにしてください。2023年9月より、人数制限なし・予約不要で開催することとなりました。お子様、お友達と一緒に、どうぞお気軽にお越しください。

次回開催予定

12月8日(金)午前10時より(参加予約不要)
12月のテーマは「クリスマス」。

良い子みんなのところにサンタさんはやってくるかな?!

あそぼーかい終了後、ママとお子さん達の交流会を実施予定です。(自由参加、無料)次回のあそぼーかいの日程等詳細は、ヒューストンなびに掲載予定です。また、止むを得ず中止や予定変更になる場合もヒューストンなびにてお知らせ致します。

ワン!モア ヒューストン

Vol. 8 純粋な雑種犬

川原志津香(家庭犬しつけインストラクター)

前回の「ワン!モア ヒューストン Vol.7 我が家に子犬がやってきた!」でご紹介したアクアを最初に見たのは、新しい飼い主を探すペットと、新しいペットを探す人をつなぐための”Petfinder”というウェブサイト上でした。多くの動物保護団体が譲渡可能なペットの情報を自らのウェブサイトに掲載すると同時に”Petfinder”にも掲載するので、ここにアクセスすれば、動物保護団体を個別に検索するよりも効率よく自分の条件に合うペットを探すことができます。私の場合は、牧羊犬の犬種が希望だったので、ジャーマン・シェパード、ベルジアン・シェパード、オーストラリアン・シェパード、コーギー、コリー、ボーダー・コリーといった犬種をキーワード入力して検索をしていました。

掲載される動物の情報は随時アップデートされるので、毎日のように眺めていたのですが、ある日、MIX(雑種犬)と書かれた子犬の写真が目にとまりました。よく見ると、同じ動物保護団体から、兄弟9頭の子犬が掲載されていて、そのうちの1頭がアクアでした。母犬も道端に繋がれて放置されていた犬だったため、子犬たちの詳しい犬種は分からないのですが、外見からの想像と動物病院の獣医さんの見立てで、オーストラリアン・シェパードとボーダー・コリーのMIXと紹介されていました。

雑種犬は、どのような犬に成長するのかお楽しみ気分が味わえる一方で、どの犬種が混血しているかが不明な場合は、どういった遺伝疾患があるか想像もつかないことが悩みです。アクアとその兄弟は、その外見からおそらくオーストラリアン・シェパードは入っているだろうと想像しましたが、それ以外は未知数でした。アクアを我が家に迎えてからも、一体、どんな犬種が混じっているのだろうかかと気になり、犬の遺伝子検査キットを購入して調べてみることにしました。

検査キットに含まれていた綿棒で犬の頬の内側をこすり、粘膜を採取し

て検査機関に送付します。すると1ヶ月も経たずに検査結果が出ました。2種類の遺伝子検査キットを試しましたが、一方が他方より細かく犬種を特定してきただけで、傾向は同じでした。我が家のアクアのDNAからは13種類の犬種が特定され、一番割合の大きかった犬種は42%を占めるオーストラリアン・シェパードでした。想像していた犬種の名前が出てきたので、動物病院やペットショップでも犬種を聞かれたときには「オーストラリアン・シェパードのMIXです」と堂々と言えるようになりました。そして、特定された犬種の遺伝疾患を予め調べておくことで、今後可能性のある病気にも備えられるようになりました。

それにしても、13種類もの犬種が出てくるとは思いもよらず、驚きました。テキサスで出会った子犬は、純粋な雑種とでも言いましょうか、様々な表情を持つ犬に成長しそうで、今後がますます楽しみです。



生後2ヶ月。家に迎えてすぐに遺伝子検査キットを取り寄せました

生後3ヶ月。2つ目の遺伝子検査キットにチャレンジです